



放送大学栃木学習センター とちの実 Tochinomi

No. 97

7 2015
月号

■ 巻頭エッセイ P 2
栃木学習センター客員教授 大久保 達弘

■ 学生団体（サークル）案内 P 3

■ 次学期の準備 P 6

■ 教務だより P 7
～夏季集中科目履修生（看護師・司書教諭）の方へ～

■ 特別ゼミのご案内 P 8～10

■ +OUJ『菊地藤吾さん』 P 11

■ 図書・視聴室だより P 12～13
～学生図書リクエスト受付中！～

■ 学習相談日 P 14

■ キャンパスカレンダー P 15



迫る！！！！

単位認定試験

⇒ 詳細は P 4～5 参照

★ 学生研修旅行のご案内 ★

P 16



お待ちせしました。
研修旅行先決定！



— ご友人・ご家族をご紹介ください —
10月入学生募集中！！

★ 願書受付期間 ★

第1回募集: 平成27年6月15日(月)～8月31日(月)

第2回募集: 平成27年9月 1日(火)～9月20日(日)

里山の放射能汚染の今 — 森と田畑の状況 —

栃木学習センター客員教授 大久保 達弘



東北地方太平洋沖地震後の史上最悪レベルの福島原発事故による放射線影響は、初期の直接的汚染の段階から長期的影響の段階へと徐々に移行しつつありますが、これは震災や津波からの回復とは大きく異なる経過を辿ろうとしています。

原発事故当初、森林は汚染フィルターとして機能し、都市や農地を放射線災害から護ったと考えられます。17都県の汚染地域は森林が優占し、森林生態系の土壌、流出水のみならず、樹木、林床植物、動物、菌類など広範な生物相への食物連鎖などの生態プロセスを通じた環境放射能汚染、被ばくによる人体障害が懸念されました。現在でも椎茸用原木、おが粉、調理用薪、木炭、野生きのこ、山菜、野生獣および腐葉土などに規制がかかっています。

懸念については様々な点で当初の予想と異なった点も明らかになってきました。まず、ほとんどの農作物についてその吸収が非常に少ないことがわかりました。特に米は典型例です。農作物の放射性セシウムの移行（吸収）係数が非常に低かったこと、土壌の入替などにより農地の吸収抑制コントロールがしやすいためです。また、その農地へ流れ込む水ですが、ほとんどの場合、放射性セシウムは含まれていないようです。このような事から農作物を通じた放射性セシウムの内部被ばくのリスクは低くなっています。外部被ばくですが、半減期の短い放射性セシウム（Cs-134）の減衰によって、空間線量率は全体に当初の半分以下に減っています。また、住宅や周囲の環境（隣接森林の場合 20m）の除染が進んだことが低減に影響しています。実際県内の里山の中で空間線量率を測定してみますと、田畑、集落ではほとんど測定されないようになりましたが、スギやヒノキなどの針葉樹の森林では空間線量率が高まる場合があります。これは原発事故当時着葉していた葉がいまだ樹上にあり、地上に落ちた葉も分解されない状態にあるためです。放射性物質は距離のべき乗に反比例して放射線量は減衰するので、野外では微妙に位置がずれただけでも大きく値は減衰します。このような特徴を踏まえて細かく地域の空間線量率を測定し地図に示せば、きれいに汚染地域の線引きができ外部被ばくからのリスクを抑えることができます。

事故当初の汚染急性期から中長期的影響を考える時期に移ってきました。これまでの状況から考えて、里山での森林の存在は周囲の田畑の汚染抑制にはおおむねプラスの影響を及ぼしている様です。原発事故当初のフィルターとしての役目と、中長期的には森林生態系中（これからは特に森林土壌）で放射性セシウムが循環し系外への流出が極力抑えられていることが大きく起因しています。もう一方の放射性セシウム（Cs-137）の半減期は約 30 年ですが、ほぼ完全に無くなるまでは数世紀を要するようです。その間の森林の役割の評価はもとより、木材、きのこ、山菜などを利用する際の森林の取り扱いをこれからきちんと考える事が重要だと考えられます。

●●学生団体(サークル)からのお知らせ●●



● Zoom up ●



海野所長とランチしました!!

5月16日(土)海野孝所長と学生有志でランチ会(学生サークル「友の会」主催)を開催しました。面接授業の休憩時間に11名が参加。今回は学習相談で来られていた、客員教員の中島洋行先生も参加されました。海野所長を囲み、入学の動機や目標、最近の出来事、大学への要望など意見が活発に出されました。先輩の学生からは学習のアドバイスや資格取得について、さまざまな情報が得られる場になっております。是非ご活用ください。

学生同士が直接接する機会が少ない放送大学ですが、栃木学習センターではこのような会が定期的に開かれておりますので奮ってご参加ください!!

次回の所長とランチ会もお楽しみに!

日時が決まり次第、とちの実や栃木学習センター学生用掲示板にてお知らせします。



放送大学栃木学習センター友の会

【友の会主催】第5回「夕方カフェ」を開催します

単位認定試験最終日に、第5回「夕方カフェ」を開催します。学生同士交流を深めながら、試験からの解放感を分かち合いませんか? ご参加をお待ちしています。

- 【日 時】 8月2日(日) 17時~19時 (開場 16時30分~)
- 【場 所】 宇都宮大学8号館2階「小会議室」(放送大学東側の教育学部の建物)
- 【内 容】 軽飲食、その他(お楽しみに)
- 【参加費】 500円(当日ご持参ください)
- 【申込方法】 7月30日(木)までに事務室窓口設置の名簿にご記入ください。
詳細は事務室窓口にチラシが置いてありますのでご覧ください。
(ご不明な点は、栃木学習センター事務室(tel:028-632-0572)まで。)
- 【備 考】 当日は「栃木学習センター友の会」新規入会も同時に受付します。
入会希望者は、別途500円をご用意ください。



平成 27 年度
第 1 学期

単位認定試験について

通信指導問題に合格した学生には「単位認定試験通知（受験票）」が届きます。

試験日程	<p>【 大学院 】 7月24日(金)～7月25日(土) 【 教養学部 】 7月26日(日)～8月 2日(日)</p> <p> 7月27日(月)、7月31日(金)、8月3日(月)、8月4日(火)は 学習センター閉所日です。</p>
センター 開所時間	<p>【通常期間】 9:00～17:30</p> <p>↓</p> <p>【単位認定試験期間】(7月24日～8月2日) 8:45～18:45</p> <p>試験期間中はセンター開所時間が変更(延長)になります</p>
試験会場	<p>■ 栃木学習センターでは2階の大講義室、小講義室、1階の演習室Ⅱを試験会場として使用します。受験票に会場名が記載されていますのでご確認ください。 (1つの試験室で複数の科目の試験を実施します。入室前に、<u>試験室入口近くに掲示した座席表</u>をご確認ください。)</p> <p>■ 試験開始前に注意事項の伝達や試験の説明を行いますので、<u>試験開始10分前には入室</u>してください。</p>
試験に 必要なもの	<p>①学生証 : 学生証をまだ受理していない学生は、速やかに事務室で交付を受けてください。</p> <p>②受験票 : 試験日の約1週間前までに「単位認定試験通知(受験票)」を送付します。*7月16日(木)になっても、到着しない場合、あるいは紛失した場合は、大学本部 TEL:043-276-5111(総合受付)へお申し出ください。</p> <p>③筆記用具 (HB黒鉛筆、消しゴム) </p> <p>④持込み許可物品 : <u>科目により印刷教材等の持込みが認められていることがあります。</u>試験の約1ヶ月前にキャンパスネットワークホームページ、学習センター掲示板に掲載します。また受験票送付時にもあわせて通知します。*<u>※試験問題の出題形式(択一式・記述式・両者併用式)についても同様の方法で通知します。</u></p>

車でお越しの方へ

臨時駐車場 利用のお願い

宇大行事開催のため、
7月24日～7月30日まで、
臨時駐車場(多目的グラウンド)
をご利用ください。

宇大峰キャンパス

※当日は混雑が予想されますので、**時間に余裕をもって**お越しください。

※単位認定試験期間中は、可能な限り公共の交通機関をご利用くださいますようご協力をお願いします。

再試験

- 通信指導や試験が不合格となった場合、または試験を受験できなかった場合は、次の学期に限り、科目登録を行わなくても単位認定試験を受験することができます。
(ただし、次の学期に学籍が継続していることが条件です。)なお、再試験にかかる授業料は不要です。
- 今学期で在学期間が終了する方が次学期に再試験を受験するためには、**再入学(出願)の手続きが必要**になります。

※詳細は「学生生活の葉」(教養学部 P71、大学院 P65) 参照

⚠ 受験には学生証が必要です！

学生証をまだ受理していない学生は、速やかに事務室で交付を受けてください。

お手元の学生証は

有効期限が切れていませんか？

※有効期限が切れている学生証をお持ちの方は事務室までお越しください。

※試験期間は窓口が混雑します。試験当日に学生証を受理したい方は時間に余裕を持ってご来所ください。

次学期の準備

次学期も引続き学籍がある方へ

下記の期間に郵送またはインターネット（システム WAKABA）で科目登録申請を行ってください。

※「科目登録申請要項」は7月中旬に送付されます。8月7日（金）になっても届かない場合は、大学本部 TEL：043-276-5111（総合受付）にお問い合わせください。

◆平成27年度第2学期 科目登録申請期間（面接授業含む）

【 郵 送 】 8月15日（土）～8月30日（日）本部必着

【システム WAKABA】 8月15日（土）9：00～8月31日（月）24：00

今学期で学籍が切れる方へ

次学期に継続入学（再入学）を希望する方は、大学本部から送付される「継続入学用出願票」またはシステム WAKABA で出願の手続きを行ってください。一般入学用の学生募集要項でも手続きが可能です。

→詳しくは「学生生活の葉（教養学部 P90、95、大学院 P82）」を参照ください。

◆平成27年度第2学期 出願期間（放送授業のみの出願）

【 郵 送 】 第1回 6月15日（月）～8月31日（月）本部必着

第2回 9月1日（火）～9月20日（日）本部必着

【システム WAKABA】 第1回 6月15日（月）9：00～8月31日（月）24：00

第2回 9月1日（火）9：00～9月20日（日）24：00

※ただし、面接授業科目の登録を希望される方は
出願の手続き及び期限が以下ようになります。

◆平成27年度第2学期 出願期間（放送授業及び面接授業の出願）

【システム WAKABA】 8月15日（土）9：00～8月31日（月）24：00

「継続入学申請」より出願

出願にあたっての注意

- ・郵送での出願はできません。システム WAKABA（インターネット）のみとなります。
- ・面接授業のみの出願はできません。放送授業は必ず1科目以上登録する必要があります。
- ・再試験のための出願の場合でも、放送授業を履修していると判断されるため、面接授業を登録申請できます。（現在履修中の科目がある場合は、成績が確定した後に出願を行ってください。）

今学期末に卒業が見込まれる全科履修生へ

今学期末に卒業が見込まれる方で、次学期（H27-2）に再入学を希望する方は、特に手続きに留意が必要です。詳しくは「学生生活の葉」（教養学部 P90～）をご一読ください。

●教務だより●

■平成28年度 卒業研究履修申請について

6月6日(土)卒業研究履修ガイダンスに参加されなかった学生で、平成28年度卒業研究履修を希望される学生は、至急事務室にお申し出ください。

履修申請書を提出する前に、栃木学習センター・海野所長との面談が必要です。

【履修申請書提出期間】 8月17日(月)～8月25日(火) 大学本部必着

■夏季集中科目履修生へ(看護師・学校図書館司書教諭)

【学生証】入学許可書を持参のうえ学習センター窓口で受け取ってください。

※主な履修スケジュールは下記のとおりです。詳細は各募集要項をご覧ください。



【看護師資格取得に資する科目】

◆通信指導提出期限：8月6日(木)～8月14日(金)大学本部必着

※インターネットによる提出は8月14日(金)17:00まで

◆単位認定試験期間：9月25日(金)もしくは9月26日(土)



【学校図書館司書教諭講習】

◆通信指導提出期限：8月6日(木)～8月14日(金)大学本部必着

◆単位認定試験課題提出期限：10月16日(金)大学本部必着

通信指導
提出期限

8/14(金)

大学本部必着

■教員免許更新講習修了認定試験



【試験日】平成27年8月22日(土)、8月23日(日) いずれか1日

■平成28年度 大学院修士・博士全科生募集(4月入学)

【出願受付期間】8月15日(土)～8月31日(月) 大学本部必着

お気軽にお問い合わせ
合わせください!



～ご友人・ご家族をご紹介ください!～

10月入学生募集中!

(教養学部、修士選科生、修士科目生)

◆出願受付◆

第1回 平成27年6月15日(月)～平成27年8月31日(月)

第2回 平成27年9月1日(火)～平成27年9月20日(日)

ご紹介くださった方が入学された場合、図書券(500円)を差し上げております。



特別ゼミの

ご案内

平成27年度

特別ゼミは、栃木学習センター所属の客員教員から直接指導を受けることのできる少人数のゼミ形式による勉強会です。正規の単位にはなりません。より深い学習を進めていただくことを目的として毎学期実施しています。皆様の積極的なご参加をお待ちしています。

【参加資格・注意事項】

- (1) 栃木学習センターに所属している学生（学生種別は不問。ただし休学者は除く）。
- (2) 受講料は**無料**です。
- (3) 各ゼミはそれぞれ全日程出席を原則とします。（④システム WAKABA 入門を除く）
- (4) 登録ゼミ数の制限はありません。ただし、日程の重複にご注意ください。
- (5) 正規の単位としては認められません。

【申込方法】 事務室窓口・電話（028-632-0572）・FAX(028-632-0570)のいずれか
 ※お申込みの際は氏名、学生番号、希望のゼミ名、ご連絡先をお伝えください。
 （FAXの場合は明記してください）

【受付期間】 7月5日（日）9：00～各ゼミ開講初日の1週間前まで
 ※全ゼミ先着順（定員になり次第、締切）

① 卒業研究にチャレンジしよう

講師：中島 洋行（なかじま ひろゆき） [専門分野／経営学、会計学]

卒業研究にチャレンジしてみたいと考えている学生を対象に、卒業研究を完成させるまでのロードマップを確認したうえで、研究を進めるために必要な知識やスキルを段階的に学んでいきます。具体的には、次の項目について学びます。

- ①卒業研究に向けたロードマップ ②研究とは何か ③作文・レポート・論文の違い
- ④客観的に証明するための4つのアプローチ ⑤テーマの設定方法
- ⑥アウトラインの重要性 ⑦文献等の資料の検索方法 ⑧「注」の意味と付け方
- ⑨レポートや論文を作成するためのルール など

※この特別ゼミは平成24・25年度に実施した特別ゼミとほぼ同じ内容です

日時	7月18日(土) 9:30~17:30	定員	20名
会場	2階小講義室(予定)		

② 統計的仮説検定(有意性検定)の意味

講師：海野 孝 (かいの たかし) [専門分野/スポーツ心理学、テニス]

あらゆる分野において、統計学の基礎知識が必要とされています。テスト、実験、調査等で得たデータの処理方法を始め、専門書の講読においても、統計学の用語が分からないために困っているという声をよく耳にします。たとえば、標準偏差とは何か？ 相対係数 0.7 とは何か？……

そこで、以下のことを目的にゼミを行います。数式や計算よりも、意味や使い方を重視してゼミを進めていきます。

1. 平均と標準値の値から、度数分布図をイメージする。
2. 相対係数の値から、散布図をイメージする。
3. カード実験を通して、標本統計量に対する理論度数分布が導かれることを理解する。
4. 代表的な理論度数分布(正規分布、t分布、F分布、 χ^2 分布)について理解する。
5. 有意性の検定の必要性和その仕組みについて考える。
6. 例題を用いて、種々の検定法を探す目安について考える。

日 時 全日程出席	8月8日(土) 13:30~17:00	定 員	10名
	8月9日(日) 13:30~17:00		
会 場	2階小講義室(予定)		

③ 伝統染色を科学する

講師：佐々木 和也 (ささき かずや) [専門分野/衣生活環境学、繊維工学]

人類が衣服を纏う営みの中で、色や柄を着けるという行為は文化や技術を発展させてきました。このゼミでは、伝統染色において非常に希有な技法をもつ藍を取り上げ、染色実習を通して藍に親しみ、その科学的な理解を目指します。

日 時	8月9日(日) 13:00~17:00	定 員	10名
会 場	宇都宮大学教育学部 8号館 B棟 2階 衣生活環境実験室(B202 教室) 栃木学習センターと同じ、峰キャンパス内にありますので、場所の分かる方は直接入室いただいても結構ですが、分からない方はご案内しますので、栃木学習センター1階ロビーに12:45までにお集まりください。		
特記事項	【持ち物】 ゴム手袋、エプロン、材料費(布代) 1,500円程度		

④ システム WAKABA 入門

講師：石寄 典子 (いしぎき のりこ) [栃木学習センター職員]



みなさんは、システム WAKABA を利用したことがありますか？科目の登録や各種申請など、ご自宅にいなからパソコンを介していろいろな手続きを行うことができます。是非、来学期の科目登録をシステム WAKABA で行ってみませんか？

科目登録の他にも、継続入学申請や、キャンパスネットワークホームページからの放送授業の視聴方法などの説明を行います。受講者は、来学期学籍のある方(または継続入学される方)で、システム WAKABA で各種申請を行ったことのない方を対象といたします。

日 時 (いずれか1日)	8月22日(土) 14:00~16:00	定 員	各日5名
	8月29日(土) 14:00~16:00		
会 場	1F演習室 I (パソコン室)		
特記事項	このゼミでは学習センターのPCを使用します。IDは学生番号、初期パスワードは生年月日(西暦で8ケタ)です。すでにパスワードを変更している方は必ずパスワードを控えてきてください。また、来学期登録する科目(放送授業・面接授業)を決めてきてください。		



⑤ キャリア形成—資格取得支援—

講師：加藤 孝宏（かとう たかひろ）放送大学卒業生（平成12年卒）
 作新学院大学資格取得支援講座担当講師、宇都宮商業高等学校非常勤講師（理科）
 [専門分野／公務員試験対策（地方上級・警察・消防・市役所等）、宅建、ファイナンシャルプランナー、SPI 試験対策]

放送大学の皆さんは、在学時及び卒業後に、どのようなライフプランやキャリアデザインを描いているでしょうか。そしてその方法とは？
 このゼミでは、資格取得と就職、キャリア形成について、コツやポイントをわかりやすくお教えいたします。

日時	9月6日(日) 13:30~16:40	定員	20名
会場	2階小講義室(予定)		
特記事項	【持ち物】筆記用具		

⑥ 栃木県を自慢し合い、名産品を賞味するゼミナール

講師：大栗 行昭（おおぐり ゆきてる） [専門分野／農業経済学]

都道府県のランキングで、栃木県は知名度の低い地味な県、県民が郷土を自慢できない県としての地位を「確立」しています。しかし、経済力などで全国上位に入る実力県として、不名誉な評価を是認するわけにはいきません。

そこで、学問的な裏付けに依拠しながら、栃木県の誇れるもの（風土、歴史、文化、県民性、人物、物産など）を自慢し合いたいと考えました。よくないところは言い訳をしましょう。ゼミの締めくくりには、自慢できる物が無い、などといわれてきた栃木の味覚を堪能して、栃木県民としての誇りを自覚しましょう。

1回目は担当者が栃木をほめたり、言い訳したりします。2回目は受講者による「栃木の誇り」のプレゼンと、これに基づくディスカッション、そして名産品の賞味会を行います。

日時 全日程出席	9月12日(土) 13:00~17:00	定員	12名
	9月19日(土) 13:00~17:00		
会場	2階小講義室(予定)		
特記事項	【持ち物】9月12日：「栃木の誇り」という10分の報告 9月19日：名産1品(9月12日の講義内で詳しい説明があります。)		

⑦ LaTeX を使って数式をきれいに書いてみよう！

講師：長谷川 光司（はせがわ ひろし） [専門分野／感性情報工学、音響工学]

このゼミでは、テキストベースの組版フリーソフトである LaTeX の基本的な使い方について学びます。LaTeX は、数式の処理に優れた組版ソフトであり、文法に従って入力することで、複雑な数式であってもきれいに出力することができます。他の数式ソフトでの出力に満足できない方は、是非、受講してみてください。

日時	10月24日(土) 9:30~17:30	定員	10名
会場	1F 演習室 I (パソコン室)		



菊地藤吾さん (生活と福祉コース 4年)



↑放送授業のほか、面接授業も積極的に受講する菊地さん。

15年間の在宅看護

入学前のご家族の介護をされていたという菊地さん。

「24年前、妻の身体に悪性の癌が見つかったんです。緊急手術をしましたが、術後のことを考え、私は57歳で退職しました。それまでは、定年したら他大学の通信教育課程で勉強しようという心積もりでしたが、在宅介護の道を選びました。」

その後、15年間在宅介護を続けたが、2006年2月に奥様が他界。

「妻を看取り、一時暗たんとしていましたが、当時放送大学で勉強していた実兄から、一緒に勉強してみないかと誘われたんです。」

勉強したいという気持ちを持ち続けていた菊地さんは、同年10月に教養学部の選科履修生として入学。在宅介護の経験を活かし、関連した科目を率先して修得。2011年には全科履修生として生活と福祉コースに再入学し、卒業を目指している。今後も「健康に留意し、自分を信じて自学自習に励みます。」と力強く話してくれた。

仲間+OUJ

一番大変だったのは全科履修生にとっては必修科目となる外国語だったそう。 「面接授業で助けられて感謝、感謝です。」

他にも面接授業で得られたものがある。

「同じ目標達成を持つ友人」だ。日頃から人との出会いを大切にしている菊地さんは、栃木学習センターのサークル「放送大学で楽しむ会」の会長を務めている。ウォーキングやハイキング、毎月開催するボウリングが学生に好評だ。

十人十色

—在学生へ、学習のアドバイスとメッセージをお願いします。

「参考になるか分かりませんが、科目登録が確定し、印刷教材が届いたら、まず1科目を2日間で黙読します。気になる所に黄色のマーカーで線を引き、放送授業で確認するようにしています。通信指導の設問にも役に立つので、私はこの方法で自習しています。

単位認定試験時は教材をもう一度読み返し、過去の問題も役に立つので、自分なりに工夫し参考にしています。

学習方法は十人十色、自分の意志で学んでいるのですから、例え1学期に不合格になっても2学期に頑張れば良い、と気持ちを切り替え、目標に向かって頑張りましょう。学習センターで見掛けたら、気軽に声を掛けてください。」



募集中!

頑張っている皆さまの声を聞かせください。自薦他薦問わず、大募集しています。

ワタシと放送大学、アノヒトと放送大学。まずは私ども事務職員にお声掛けください。メールアドレスをWAKABAに登録されている方には、こちらから呼びかけることもございます。

ご協力のほどよろしくお願いいたします。





●図書・視聴室だより

■放送教材・図書の室外貸出停止期間にご注意ください

下記の期間は、単位認定試験に伴う放送教材・図書の室外貸出停止期間となります。

◆室外貸出停止期間 ◆

【大学院生】 7月10日(金)～7月25日(土)

【学部生】 7月12日(日)～8月2日(日)



※貸出停止期間内も室内貸出は通常通り行っておりますのでご利用ください。

※夏季集中科目生は期間中も室外貸出を行っております。

(夏季集中科目生は、放送教材の貸出は5本まで可能です。貸出期間は1週間です。)

※貸出停止期間中は、郵送による貸出も停止になります。

◆単位認定試験期間中の図書・視聴学習室の利用時間◆

7月24日(金)～8月2日(日)

8:45～18:45

図書・視聴学習室、臨時閉室のお知らせ



8月7日(金)終日閉室

(蔵書点検のため)

9月27日(日)終日閉室

(学位記授与式・入学者の集い開催のため)

※栃木学習センターは、8月14日・10月3日
臨時閉所となります。

■前年度閉講科目について

図書・視聴学習室では、前年度閉講科目の放送教材と印刷教材を配架しています。再試験などの学習にご活用ください。



閉講科目は、図書・視聴学習室一般書架の奥の棚に配架してあります。開講中の放送教材とは配架場所が異なりますので、ご利用の際はご注意ください。

また、配架してある閉講科目の利用は、1学期間のみとなります。

■学生図書リクエスト受付中！

「学生図書リクエスト」とは、学生の皆さまの学習に関する図書の希望を受付し、選定後に購入する制度です。(選定は本部が行います)

【受付期間】平成27年5月1日～12月24日まで

【申込み利用対象者】大学院修士全科生・修士選科生、学部全科履修生・選科履修生

【購入可能金額】1,000円以上30,000円以内

【対象図書】図書館未所蔵のもので、本学における勉学に資する図書

【図書の所蔵場所】放送大学附属図書館

【申込み先】・OPACから申し込む

・栃木学習センター図書受付カウンターへ「学生図書リクエスト申込票」で申し込む

※1名につき月1点の申込みとなります

【貸出方法】OPACからの予約もしくは、「放送大学附属図書館資料利用申込書」を受付カウンターへお持ちください。

※初回は申込者優先で貸出をおこないます

◆OPACからの申込方法◆

The image shows a three-step process for requesting a book via OPAC. Step 1: On the library homepage, click on 'OPAC システム簡易検索' (OPAC System Easy Search). Step 2: In the search results, click on '利用状況照会・申込' (Check Status/Apply). Step 3: In the dropdown menu, click on '学生図書リクエスト' (Student Book Request).

① 放送大学附属図書館
ホームページより、
OPACに入ります。

② 「利用状況照会・申込」を
クリック!

③ 「学生図書リクエスト」を
クリックし、利用者認証画
面よりログインしてリクエ
ストを行ってください。
※詳しくは、「OPAC 利用
マニュアル」(p36～)を
ご覧ください。

また、栃木学習センターに置いて欲しい本などありましたら、受付カウンターへお申し出ください。図書選定等の参考とさせていただきます。

■特別講義のご用意ができました！！

平成27年度「特別講義」を、図書・視聴学習室に配架しました。是非！ご活用ください。
※詳細は、栃木学習センターホームページをご覧ください。

7月～9月 学習相談日程

主に毎週土曜日（13：00～17：00）に学習相談日を設けています。学習相談をご希望の方は「学習相談申込書」を記入のうえ事務室までお申込みください。

※先生の都合により日程が変更になる場合がありますのでご了承ください。

※手続きの詳細につきましてはセンターホームページまたは事務室までお問合せください。

※先生や相談内容により事前に予約が必要な場合があります。

教員名／現職	専門分野	その他の相談分野	相談日
大久保 達弘 宇都宮大学教授	森林生態学 育林学	学習相談全般	7/19, 8/29 9/19
大栗 行昭 宇都宮大学教授	農業経済学	学習相談全般	7/11, 8/29 9/5
佐々木 和也 宇都宮大学准教授	衣生活環境学 繊維工学	学習相談全般	7/4, 8/29 9/19
司城 紀代美 宇都宮大学准教授	心理学 特別支援教育	学習相談全般	7/4, 8/8 9/5
高際 澄雄 宇都宮大学名誉教授	英文学 イギリス文化論	学習相談全般	7/9, 8/6 9/9
 中島 洋行 作新学院大学教授	会計学・経営学	学習相談全般	※予約不要 7/4 (9:30～13:30), 7/12 8/15, 8/22 9/6, 9/19
長谷川 光司 宇都宮大学教授	感情情報工学 音響工学	学習相談全般	7/18, 8/15 9/19
横田 和隆 宇都宮大学教授	ロボット工学	学習相談全般	7/11, 8/8 9/5
海野 孝 栃木学習センター所長	体育・スポーツ心理学 テニス	学習相談全般	応相談

相談日には、栃木学習センター談話室にあります。遠慮なくご相談ください。

☆ キャンパスカレンダー ☆



臨時閉所日にご注意ください！ 7/31(金),8/4(火),8/14(金),10/3(土)は臨時閉所日です

集中放送授業		7/21~9/30		
教 養 学 部	面接授業	4/17~8/7		
	面接授業追加登録期間	4/24~7/19		
	通信指導提出期限	6/8 (必着)		
	単位認定試験	7/26~8/2		
	平成 27 年度第 2 学期放送授業及び面接 授業科目登録申請	8/15~8/30(郵送) /~8/31(Web)		
	平成 27 年度第 2 学期募集要項配布 出願受付	6/15~9/20 第 1 回募集 : 6/15~8/31 第 2 回募集 : 9/1~9/20		
	卒業研究履修申請提出期間	8/17~8/25		
	第 1 学期卒業証書・学位記授与式	9/27		
	夏 季 集 中 科 目	司 書 教 諭	出願・科目期間	5/1~6/7
			放送授業	7/22~8/5
通信指導提出期限			8/14 (必着)	
単位認定試験課題提出期限			10/16	
看 護 師		出願・科目期間	5/1~5/31	
		放送授業	7/22~8/5	
		通信指導提出期限	8/14 (必着)	
		単位認定試験	9/25・9/26	
大 学 院	単位認定試験	7/24・7/25		
	平成 27 年度第 2 学期科目登録申請 (修士全科生・修士選科生)	8/15~8/30(郵送) /~8/31(Web)		
	平成 27 年度第 2 学期修士選科生・修 士科目生募集要項配布 出願受付	6/15~8/31 第 1 回募集 : 6/15~8/31 第 2 回募集 : 9/1~9/20		
	平成 28 年度修士全科生募集要項配布	6/15~8/31		
	平成 28 年度修士全科生出願受付	8/15~8/31		

□ 閉所日 ■ 単位認定試験日

7 月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

8 月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

※8/7は蔵書点検のため図書・視聴学習室のみ閉室

9 月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	10/1	2	3

※9/27は学位記授与式・入学者の集いのため図書・視聴学習室のみ閉室

放送大学栃木学習センター

■開所時間：【通常期】9:00 ~ 17:30

【単位認定試験期間】8:45 ~ 18:45

■閉所日：月曜・祝日休、7/31(金)、8/4(火)、8/14(金)、10/3(土)は臨時閉所日

〒321-0943 宇都宮市峰町 350 (宇都宮大学峰キャンパス内) 【HP】 <http://tochigi.sc.ouj.ac.jp/>
【TEL】 028-632-0572 【FAX】 028-632-0570 【E-mail】 tochigi-sc@ouj.ac.jp

※「とちの実 第97号」は7月現在で栃木学習センターに在籍している学生にお届けしています。
次号は11月上旬発行予定です(「とちの実」は年4回発行)。

平成27年度

学生研修旅行のご案内

〈過去〉と〈現在〉と〈未来〉

の日本を巡る東京ツアー

【開催日】平成27年9月5日(土)

【対象者】本学の学生 ※栃木学習センター所属の学生優先

【募集人数】40名(先着順)

【参加費】3,500円(入館料、昼食代含む)

【申込方法】事務室窓口※参加申込書(事務室備付)に参加費を添えてお申し込みください。

【申込期間】7月5日(土)～8月22日(日)※定員になり次第、締切

【注意事項】学生教育研究災害傷害保険に加入していない方は、この機会に加入をお願いします。(保険料は100円) 学生生活の栞(教養学部P126、大学院P107)をご参照ください。

《行程》

宇都宮大学(7:30 出発) → 休憩 → ★常設展3月リニューアルオープン★
江戸東京博物館(自由見学) →

★東京の街を見下ろしながら特製大江戸弁当★
江戸東京博物館7階桜茶寮(昼食) → ★2020年の未来の暮らしを間近で体験★
パナソニックセンター東京(自由見学) →

★明治4年創業の名醸! 試飲あり★

鈴木酒造(酒蔵見学) → 宇都宮大学(18:00 到着)



●放送大学栃木学習センター開設20周年● 記念式典・記念講演会

平成7年度に栃木地域学習センターとして宇都宮大学峰キャンパスに開設し、この度20周年を迎えることとなりました。つきまして、栃木学習センター開設20周年を記念して、記念式典・記念講演会を開催いたしますので、ぜひご出席ください。

【日時】平成27年10月3日(土) 14:00～15:40

【場所】宇都宮大学 大学会館2階多目的ホール

【講演】講師：放送大学長 岡部洋一 演題：「スキーの科学・登山の科学」

※10月3日(土)は記念式典・記念講演会開催のため、栃木学習センターは終日閉所になります。

